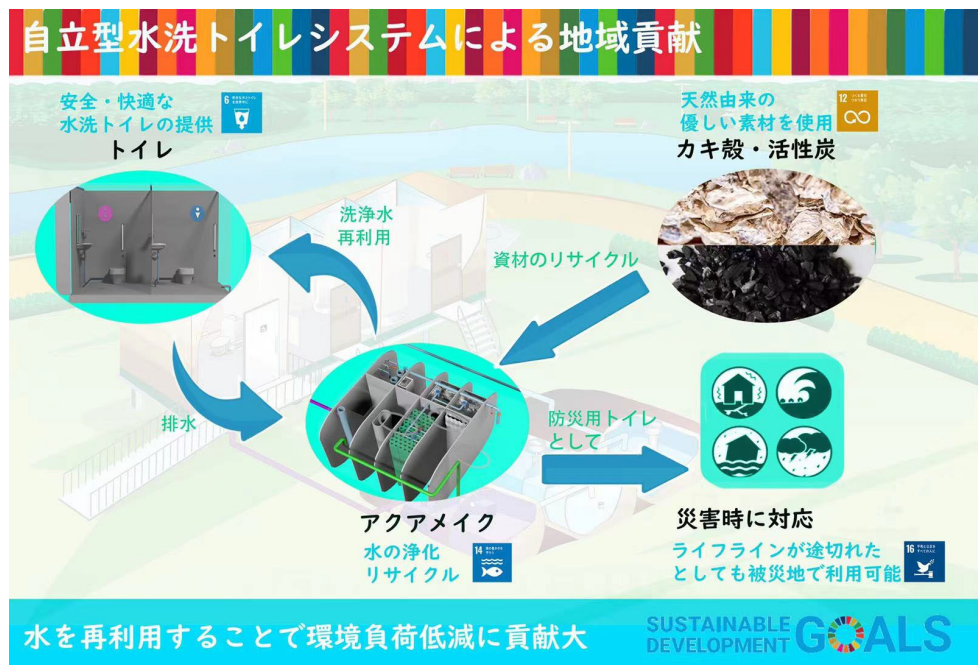


事業概要	排水再利用装置の企画・設計 環境整備・災害型トイレに関する事業
部署	営業部
所在地	〒721-0973 広島県福山市南蔵王町2丁目21-27
連絡先	(電話番号)084-924-7402 (E-mail)eiwa@ecoeiwa.co.jp
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	<p>未整備下水道地域においてアクアメイクを設置する事でトイレの水洗化が可能となり洗浄水を循環再利用する事で排水を外部に排出する事が無いので、富栄養化を抑制し、地域環境の保護が可能となります。</p> <p>簡易水洗や古来の汲み取り式の全てにおいて水洗式のトイレ化を行い、SDGsの目標である「安全な水とトイレを世界中に」を実現する事が出来ます。また、これまで発生していた排水量を大幅に削減する事が可能となります。</p> <p>排水をリサイクルする事により、節水が可能となり環境と経済の好循環のまちづくりに貢献してまいります。</p> <p>万が一災害が発生し、ライフライン(水道、下水、電気)が途絶えた場合にも、自立型設備となっているので、非常用発電機を使用する事により避難地でも、誰もが日常と変わらぬ水洗トイレの利用が安心・快適に出来るようになってもらいたいです。</p>

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	分野	脱炭素／防災
	<p>○資材のリサイクル、リユースにより廃棄物の発生量を削減 広島県では毎年多くのカキが水揚げされます。発生されるカキ殻は一部廃棄物として処理される中、排水を浄化する濾過材として新しい形で活躍させています。</p> <p>○災害時における居住地へ安全を持続可能とさせる。 自立型・可搬式の水洗トイレをたくさんつくる事により、ライフラインが途絶えた場合でも地域から集まる、市民・町民へ安全で快適なトイレを提供し皆が不安無くトイレの使用が可能となる。</p> <p>○海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な周辺地域における環境保護 弊社では、排水管理に重点をおいており、トイレの洗浄水を循環再利用させる事により節水・中水利用を行います。また、人間から排出される水分も外部へ放流など行う事なく周辺環境を保護する事で地域に貢献する事が出来ます。</p>	
	URL	<a href="https://www.ecoeiwa.co.jp/">https://www.ecoeiwa.co.jp/</a>
上記ソリューションを提供できる地域について	全国	

自者の特徴

当社は、1982年に土木・測量コンサルタント業務を主として会社を設立しました。  
 公園の測量を行っていた際に、公園の池などで発生しているアオコは、どうして発生しているのだろう？という疑問から環境事業に取り組むようになりました。  
 地域で困っている廃棄物や特産品に着目し、違う形で利用を行い地域・社会に貢献が出来る仕事をしていくことに重点に取り組んでいます。  
 弊社の商品であるアクアメイクは代表例であり、廃棄物として処理されるカキ殻を利用する事により、水の浄化材として新しい価値を生み出し活用しています。



福山市の教育委員会が提供するSDGsスタートブックに、6の目標である水資源に掲載されており、まちづくりへ貢献し未来の子供たちの勉強教材としても利用して頂いてます。

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/uploaded/attachment/190352.pdf>

SDGs経営に向けた自者の課題や悩み

—